たけた
市議会だより

臨時号　　発行　平成21年6月1日

編集▮市議会だより編集委員会　☎0974-63-4813　印刷▮㈲岡鶴堂印刷所

就任ごあいさつ

竹田市議会
議長
荒巻　文夫

竹田市議会
副議長
吉竹　　悟

合併後、初の一般選挙により新たに22名で構成する市議会がスタートし、去る5月12日の第3回臨時会におきまして、私どもが正・副議長に就任致しました。

身に余る光栄と責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

新市の誕生から4年間、竹田市議会としても、市勢の伸展と市民福祉の向上に全力を尽くしてまいりました。

しかしながら、国の三位一体改革の影響、百年に一度といわれる世界的景気後退、地球温暖化等による環境問題等々に加え、国内における新型インフルエンザの感染拡大等、即応すべき課題はますます増加し、緊急かつ効率的な施策決定が求められております。

一方、本市においては、今後とも、行財政改革の推進による行財政基盤の強化が求められるとともに、産業の振興や集落の維持・活性化など安心して暮らせる地域形成が急務となっており、市議会の役割もますます大きくなってまいります。

市議会としては、将来に夢と希望を持てる竹田市づくりを目指して、地域の皆様のご意見に真摯に耳を傾け、議員一丸となった勉強会、研究会で研鑽を図るとともに、市民の目線に立った積極的な政策提言や慎重な審議などを通じ、市政の課題に果敢に取り組んでいかなければならないと考えております。

あわせて、引き続き議会の活性化にも取り組み、市民に開かれた明るい活発な議会活動を展開してまいります。

今後とも皆様方の絶大なるご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げますとともに、市民の皆様方のご健康、ご多幸を心からご祈念申し上げ、就任のご挨拶といたします。

竹田市議会

議員紹介

先の竹田市議会議員選挙におきまして、次の22名が当選いたしました。
今月は、「市議会だより」臨時号を発行し、議席順に議員の紹介をいたします。

①議員としての抱負
②好きな言葉
③趣味、特技

阿部　雅彦
（玉来西）

① 大好きな竹田の街・農村を元気に、そして、そこに住んでいる皆様の笑顔があふれるように頑張りたい。子ども達から高齢者の皆様お一人おひとりの声を大切にし、その思いを「代弁できる議員」になる事、そして、市民の皆様の生活に役に立つ「生きた議会」を目指したい。常日頃より、皆様の地域に足を運び、対話をし、共に考えあうところから地域再生や竹田市を再生できる政策を練り上げ、議会の質問に立っていきたい。「初心を忘れず」に誠実に議員としての活動に望む覚悟です。

② 人に優しく、自己に厳しく生きること

③ 野球、ソフトボールをすること観ること

渡辺　克己
（倉木上）

① 竹田市では過疎化や急速な高齢化により地域での生活に多くの問題が出ています。各種行事の開催や、祭りと伝統芸能の継承、生活関連施設の維持管理ができないなど、中でも水路等の農業用施設の維持管理は地域農業の衰退にもつながり集落の存続にかかわる問題であり重大です。基幹産業である農業を守り、同時に地域を守る施策が求められていますが、地域農業の担い手となる専業農家の育成と併せて集落営農を進めることが大事であると思います。竹田市の豊かな自然、歴史と文化と、明るく安心して暮らせる地域が「観光竹田市」の資源となるよう力を尽くします。

② 誠心誠意

③ ジョギング

岩屋　千利
（冬田）

① 活気溢れる竹田市の創造「夢と希望、安全安心」を揚げ選挙に臨んだ。これはすべての竹田市民が自らの将来は固より愛する郷土の明るい未来を信じ安全安心の中で活き活きと働き学ぶ、この為に、基幹産業である農林畜産業と全国に誇り得る豊富な資源を活かした商工観光業の同時進行いわゆる農観併進策の強力な推進こそ今日の竹田にとって最も時宜を得た方法と考える。保健福祉、教育の振興と合わせ均衡ある発展を目指しもべとなりて尽くしたい、夢があれば耐えられる。夢があれば頑張れる。夢があれば必ず叶う。
竹田は一つの輪、和。

② 相手の立場に立つ

③ 読書、山の散策

徳永　信二
（木下）

① 竹田市の情勢は、今だなお、厳しい状況であります。
第一次産業である農、林業をまずは良くすることが目標です。
ひいては、商業も良くなると思っています。もちろん教育や福祉も良くしていかなければならないと思います。
そのためにも、皆さんとの対話を大切にし、数多く持ちながら色んな諸問題に取り組み、その問題を市政に、反映させることが、私の務めだと思っております。
竹田市民の為の市政に取り組みます。

② 初心忘るべからず

③ スポーツ全般

佐田　啓二
（穴井迫）

①　竹田市の現状は極めて深刻です。今回の選挙を通じて限界集落の実態を肌で感じました。
　高齢者の不安は、救急体制の問題や通院や買い物に行くのに交通手段が限られてきたということです。医療・福祉・バス対策に真剣に取り組みたいと思います。

　世界の食糧問題は深刻です。竹田は九州、日本の食糧供給基地となりうる能力を持っていると思います。農業立市竹田市を皆さんとともに目指していきます。
　竹田市の流入人口を増やし各所に活気をもたらす為に、竹田市の素晴らしい観光資源を活かしていきたいと思います。

②　しんけんまんけん、一期一会

③　趣味＝魚釣り、ラグビー
　特技＝なし

日小田　秀之
（次倉）

①　「私たちでこの家も最後になる。子供の所へも行けないし、子供も仕事のない竹田には帰って来れない。連れ添いが亡くなったらいよいよ地区の務めもできなくなる。」これは私が選挙中に聞いたある老婦人の一言です。これまで精一杯頑張ってこられたお年寄りのこの言葉は決して一家庭の問題ではなく、人と人から、自治会、そして今の地方の現実を如実に語っています。竹田市に暮らす人々が、これからもこの地で安心して暮らしていける土壌づくりへの糸口が見出せるよう懸命に頑張ります。

②　「誠心誠意」をモットーに！

③　スポーツ（球技）、読書

河野　泰浩
（田平）

①　選挙中、何人ものお年寄りの方から助けてくださいと握手を求められました。老人いじめの政治はやめて。この悲痛な叫びに何としても応えて行かなければと決意をしています。

　国保税の引き下げ。介護保険料、利用料の負担の軽減。子供の医療費小学校卒業まで無料。ケーブルネットは市民の納得いくまで凍結。市長ら三役の退職金は削減。公約実現のため、皆さんの願い、思いを市政に届けます。

②　一人は万人のために
　万人は一人のために

③　囲碁、山登り

井　英昭
（本町）

①　市政を身近に感じていただき、市民と議会が対等な立場で議論して共に行動していく「わかりやすいみんなの政治を！」をモットーとして、次のテーマで活動していきたいと思います。
◎女性と若者の声も反映されやすいまちづくり
（政治参画）
◎議会改革
（議員の意識改革）
◎説明責任の徹底
（市政レポート直行便・ブログの発行）

②　国家があなたのために何をしてくれるかではなく、あなたが国家のために何ができるかを問いたまえ
（ケネディ大統領）

③　茶道（表千家）、オーディオ、食べ歩き（甘党・B級グルメ）

坂梨　宏之進
（倉木上）

①　少子高齢化、過疎化という悩める現象は我が国の大部分の自治体の姿を現していると思うが、残念ながら竹田市もそうである。指をくわえながらこの状況を見過ごすわけにはいかない。
　私はこの状況を打破するためにはどうしても竹田市周辺部の活性化が必要であると考えている。竹田市の基幹産業である農林業の振興なくしてはその活性化は望めない。今後、その点を中心に活動をしていきたい。

②　不言実行

③　アマチュア無線、川釣り

渡辺　龍太郎
（東本町）

①　世界的な金融不安から日本の経済も沈下の一途をたどっています。これから迎える超高齢化社会で安心して暮らせる竹田市をつくるため、医療・福祉・教育・農業・商工問題など、竹田市独自の何が一番大切なのかを考え、次の世代に胸を張って引き継ぐことができるよう取り組んでいきたい。　また、議会の活性化、改革のため、2年間の審議を基に、竹田市議会基本条例の策定に努力し、開かれた議会を目指したい。

②　継続は力なり

③　野球

森　哲秀
（高伏）

①　竹田市の農業生産は、百八十億円で県下一位となっています。農産物価格は、価格の変動が激しく農業だけでは生活ができないのが現状であります。生産基盤の確立と、何としてでも最低価格の保障ができる環境を確立したいと考えます。

選挙を通して色々な方々から、意見・要望・アイディアを聞かせて頂きました。この声を市政に反映させて、安心・安全で暮らせる竹田市にしていきたい。

②　初心忘るべからず

③　将棋、川釣

加藤　正義
（笹尾）

①　竹田市の農業産出額は約百八十億円であり県下で一番。基幹産業の所以である。でも耕作放棄地の増加、高齢化は顕著。農林業の振興こそ急務。担い手の育成と価格低迷の畜産農家そして価格安定が将来ともに見込まれるシイタケ増産に支援を。

吉竹　悟
（有氏）

①　農業再生、後継者の育成が急務である。若者の定住を目指し、子育てのしやすい環境整備と納税者の気持ちを一番に考えた政策を求め、同時に周辺部の再生を考え、新たな視点に立って政策立案を図る。

職員の意識改革を強く求め、「市民が主役」となり、「当たり前が当たり前であるために！」あらゆるニーズに対応できる行政運営を要望。

市議会が市民の身近に感じられるように議会改革に取り組む。執行部に対しては新たな行政改革を要望していく。

②　ドリームズ・カム・ツルー

一期一会

③　ソフトテニスほか球技全般

本田　忠
（米納）

①　力強い励ましとご支援をいただき、所期の目的を達成することができました。市民の皆さんの声を聞き、新たな決意で議員活動に取り組みます。

また、「農林業の振興」、「医療福祉の充実」、「安全・安心のまちづくり」、「少子・高齢化対策」に尽くす所存であります。

2点目に子どもの歓声の聞こえる地域に。そのために「子育て支援」の更なる充実を。

例えば小学生まで医療費の無料化、保育料の低減など「子育てなら竹田市」と言われる程の充実で一人でも子どもを増やせるように。

②　熱意なくして成し遂げられた偉業は未だかつてひとつもない

③　弓道

今後とも一層のご指導をお願い申し上げます。

②　誠実、行動

③　スポーツ全般（特に球技）

中村　憲史
（南稲葉）

①　再度みなさまのご信託を賜り感謝申し上げます。「後世に誇れるふる里竹田市」を広大な自然と豊富な観光資源を活かした特色のある、魅力のある市にしていかなければなりません。いろいろな問題が山積を致しておりますが、多くの皆さんのご意見をいただきながら何事にも信念をもち、誠心誠意努力を尽くす決意であります。今後とも皆様の御指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

②　情熱

③　スポーツ

伊藤　孝信
（梶尾）

①　竹田市二期目の議会議員として責任の重大さを痛感致しております。

竹田市はすべての職種において高齢化、後継者不足による過疎化現象により深刻さを増すばかりです。我々議員と行政の責任において方向性を見出して市民が安心、安全に暮らせるまちづくりに邁進致します。

また、私の公約であります「議員報酬の見直し」「議員定数の削減」に真摯に取り組みます。

今後とも皆様方の御意見や御要望に耳を傾け議員活動に取り組みますのでよろしくお願い致します。

②　信念、使命感、去る者は追わず

③　カラオケ

和田　幸生
（小仲尾）

①　皆様のご支援に対して、お礼申し上げます。

今後も、皆様の声を大切にしこれまでの経験を生かし、市民の立場になり活動をいたします。

まず高齢者への対策として通院買物時の乗合タクシー制度に取り組みます。

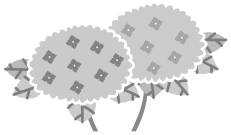
次に市内の医療機関の充実に努めます。

竹田市の基幹産業である農林業は、生産・加工・販売・消費まで行える農家をつくり、潤いのある地域づくりをしたいと思います。

今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

②　「共生」

③　「狩猟」



後藤　憲幸
（西福寺）

①　一市三町が合併して、4年が経過した竹田市。人口減に歯止めがかからず年々少子高齢化が進む中、だれもが必ず迎える高齢化社会を、いかに楽しく、暮らせるか皆で知恵を出していきたい。

また、農業の発展に全力をあげ豊かな農業の実現を目指すことが商店の発展につながることを願う。市民との対話を重ね、住み良い竹田を創り、竹田市に輝きを求め元気な竹田市を目指していきたい。

②　愛ある仕事に不況なし

③　庭の手入れ、剣道

足達　寛康
（中通）

①　初の全市一区による市議選において、再度市議会へ送って頂き、市民の皆様方へ心より厚く感謝を申し上げます。

選挙期間中、各地域を訪れましたが、地理的条件に差異はあるものの、特に道路状況にあまりにも地域間格差があることを痛感しました。市民の平等性を基本理念とし、社会基盤整備、社会福祉等山積された問題解決にベストを尽くし、市民一人ひとりに思いやりのある政治を展開してまいります。

②　努力に優る天才なし

③　スポーツ

大塚　哲之
（大津留下）

①　議員生活14年間の経験を生かして市民が何を望んでいるのか、どうしてほしいのか等の声を市政に取り入れながら、市政に対し市民の皆さんが、笑顔を持てる市政を目指していきたい。市民が安心して病院が利用出来るシステム作り、及び救急医療問題への取り組み。

農業問題については、支援策の研究に取り組み、消費者の要望等調査研究を行い、施策に役立てる方向性を見つけていく。

お年寄りの方々の楽しみ、喜びが持てる市政を目指していきたい。

②　何事もあきらめたら負け

Step by Step

③　旅行、釣り

阿部　重幸
（宮平）

①　議員になって11年目を迎え、時代も少子高齢化が進むなか、竹田市の未来を明るいものにするため、今何を為すべきか。竹田市は一つと言う意識のもと、市民・議会・行政の意識改革が何よりも重要だ！議会の改革も進

めていかなければならない。
執行部の監視という態度にとどまらず地域の声に耳を傾け代弁して市民の付託に応えていきたい。

② この道より　我を生かす道なし　この道を歩く

③ 釣り、洋ラン

荒巻　文夫
（荒巻）

① 合併後初めての全市による選挙。その広さと農地の荒廃が目に入り人影が目に入らない。
今何が求められているのか。人が住んでいない家。高齢化が進んで、何から手をつけたらよいのか福祉や医療、過疎対策。行政だけに頼らず、議員提案を出し、行政と一丸となって取り組まねばならない。
信任をされた私達22名の議員の責任は重く改めて身の引き締まる思いである。
まずは後継者確保が一番である。若者に住んでもらえるような、町や農村にしたい。そのための努力をする。

② 精神一到何事か成らざらん

③ 読書

《主な議案の審議結果》

第3回臨時会（平成21年5月12日）

- ▽専決処分事項「竹田市税条例等の一部を改正する条例」について　承認
- ▽専決処分事項「竹田市都市計画税条例の一部を改正する条例」について　承認
- ▽専決処分事項「竹田市税特別措置条例の一部を改正する条例」について　承認
- ▽専決処分事項「竹田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」について　承認
- ▽専決処分事項「平成21年度竹田市一般会計補正予算（第1号）」について　承認
- ▽竹田市監査委員の選任について　同意

第4回臨時会（平成21年5月19日）

- ▽竹田市教育委員会委員の任命について　同意
- ▽竹田市教育委員会委員の任命について　同意
- ▽竹田市教育委員会委員の任命について　同意
- ▽竹田市副市長の選任について　同意

委員会構成

平成21年竹田市議会第3回臨時会で新市議会の委員会構成が決定しました。（◎委員長　○副委員長）

常任委員会

《総務》	◎後藤　憲幸	○森　哲秀	佐田　啓二	坂梨宏之進
	吉竹　悟	和田　幸生	阿部　重幸	
《産業建設》	◎足達　寛康	○徳永　信二	渡辺　克己	岩屋　千利
	日小田秀之	本田　忠	中村　憲史	
《社会文教》	◎渡辺龍太郎	○河野　泰浩	阿部　雅彦	井　英昭
	加藤　正義	伊藤　孝信	大塚　哲之	

議会運営委員会

◎本田　忠　○日小田秀之　徳永　信二　佐田　啓二　渡辺龍太郎

市議会だより編集委員会

◎井　英昭　○渡辺　克己　渡辺龍太郎　森　哲秀　後藤　憲幸
足達　寛康　荒巻　文夫　吉竹　悟

会派

（◎会長　○副会長　●事務局長）

《新政クラブ》	◎足達　寛泰	○本田　忠	○伊藤　孝信	●井　英昭
	渡辺　克己	岩屋　千利	徳永　信二	渡辺龍太郎
	和田　幸生	後藤　憲幸	大塚　哲之	阿部　重幸
《新風会》	◎加藤　正義	○森　哲秀	●日小田秀之	阿部　雅彦
《緑風会》	◎中村　憲史	○佐田　啓二	●坂梨宏之進	